

鳥取県病原微生物検出情報

(令和7年10月検出分 検体採取 令和7年9月及び10月)

令和7年11月14日
鳥取県衛生環境研究所

1 急性呼吸器感染症

臨床診断名が急性呼吸器感染症の検体49件について検査を実施したところ、以下のとおりの結果であった。

○検査対象（ウイルス）

ライノ、メタニューモ、インフルエンザ-A型及びB型、パラインフルエンザ1-4、RS-A型及びB型、ボカ、SARS-CoV-2、エンテロ、アデノ、コロナNL63（※1）、コロナOC43（※2）

○検査対象（細菌）

百日咳菌、*Bordetella holmesii*、*B. parapertussis*（※1）、マイコプラズマ（※1）

※1 5月21日搬入検体分より実施。

※2 10月1日搬入検体分より実施。

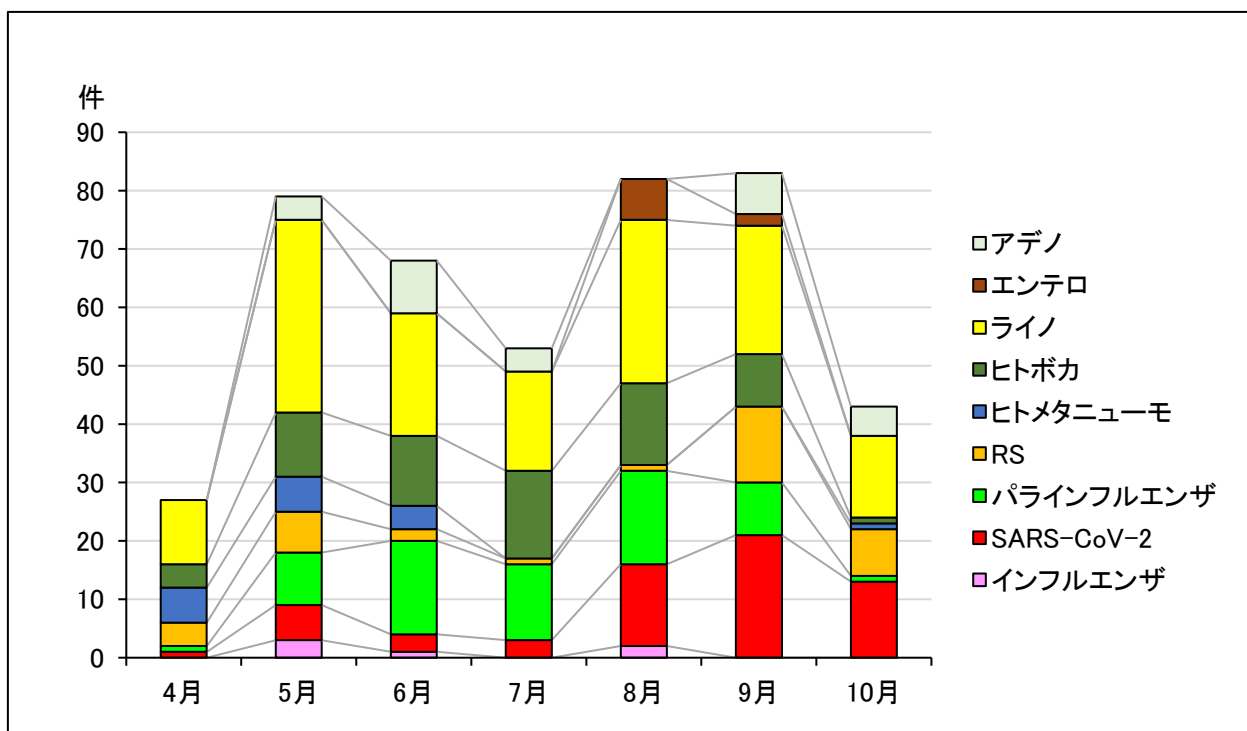
○検出結果

49件中36検体（73%）から上記対象病原体が検出された。内訳は、ライノ：14件、ボカ：1件、ヒトメタニューモ：1件、SARS-CoV-2：13件、パラインフルエンザ2：1件、アデノ：1件、マイコプラズマ：2件、RS-A型：1件、RS-B型：5件であった。4月から10月検出分と合わせた年齢別検出数は表1のとおり（ただし、検出件数は重複検出を含む。）。

表1. 急性呼吸器感染症の病原体、年齢別検出件数（令和7年4月～10月検出分）

病原体年齢別検出数（検出月/累積）																
年齢	0-4		5-9		10-19		20-39		40-59		60-79		80≦		合計	
標本数	17	173	3	27		8	4	29	10	65	10	85	5	37	49	424
ライノ	9	102	1	11		4		6	4	14		8		1	14	146
ボカ	1	61		1				1				2		1	1	66
ヒトメタニューモ		9							1	2		6			1	17
RS-A	1	2								1		2			1	5
RS-B	3	15		1				1		1	2	4		2	5	24
SARS-CoV-2	2	8		1		1	1	5	4	12	3	21	3	13	13	61
パラインフルエンザ1		1										1				2
パラインフルエンザ2	1	5		1								2			1	8
パラインフルエンザ3		15								6		6		5		32
パラインフルエンザ4		19		1						1		2		1		24
アデノ		15		1			1	3							1	19
エンテロ		9														9
インフルエンザA型										1						1
インフルエンザB型		1				2		1		1						5
百日咳				1								1				2
コロナNL63		2										1				3
コロナOC43																0
マイコプラズマ		5		1		1	1	2		1	1	1			2	11
検出せず	1	14	2	10		1	2	15	2	26	4	31	2	14	13	111

図 1. 月別主要ウイルス検出状況（令和 7 年 4 月～10 月検出分）



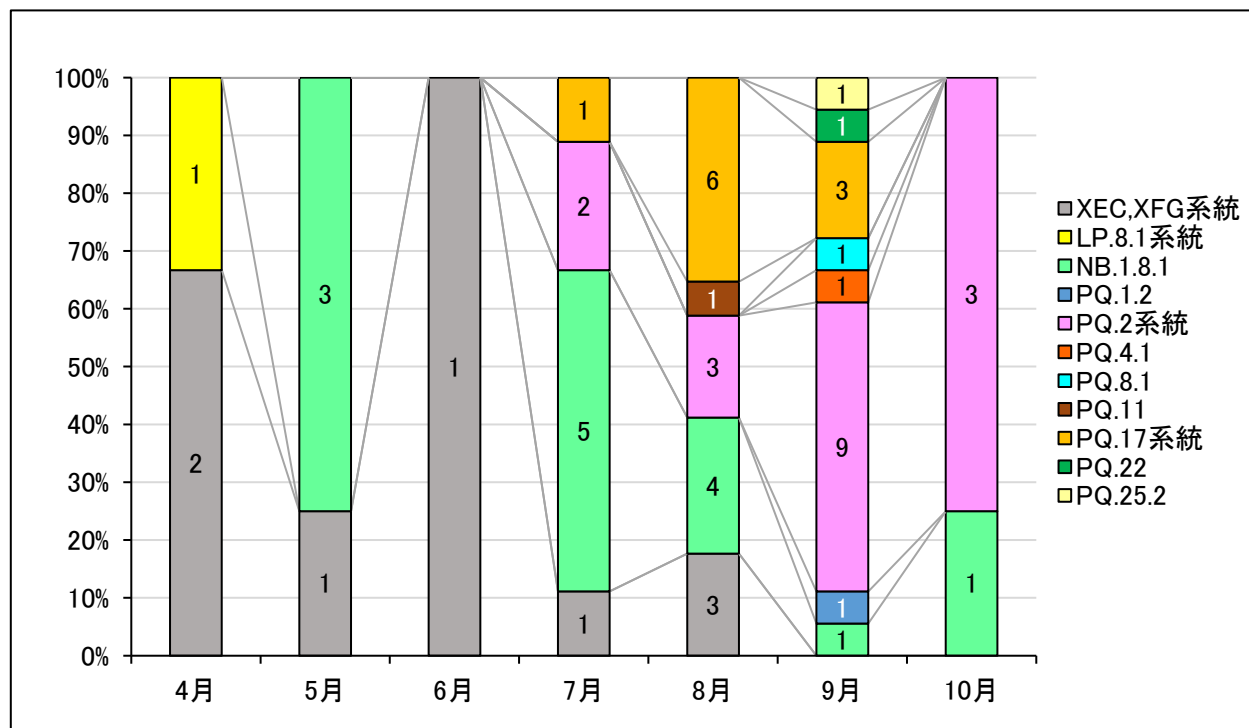
SARS-CoV-2 の系統は表 2 及び図 2 に示すとおり、NB. 1. 8. 1 が 1 件、PQ. 1. 2 が 1 件、PQ. 2 が 7 件、PQ. 2. 1 が 3 件、PQ. 2. 5 が 1 件、PQ. 4. 1 が 1 件、PQ. 8. 1 が 1 件、PQ. 17 が 2 件、PQ. 17. 1 が 1 件、PQ. 22 が 1 件、PQ. 25. 2 が 1 件、解析不能が 3 件であった。国立感染症研究所が公開している全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況でも、NB. 1. 8. 1 系統と、PQ. 2 や PQ. 2. 1 などの NB. 1. 8. 1 系統の下位系統が依然大多数を占めている。

表 2. SARS-CoV-2 ゲノム解析結果（令和 7 年 10 月検出分）

検体採取年月日	年齢	型別
R7. 9. 5	70 代	PQ. 22
R7. 9. 15	50 代	PQ. 4. 1
R7. 9. 15	40 代	PQ. 17. 1
R7. 9. 8	10 歳未満	解析不能
R7. 9. 16	10 代	PQ. 2
R7. 9. 8	70 代	PQ. 2. 1
R7. 9. 8	70 代	解析不能
R7. 9. 9	70 代	PQ. 17
R7. 9. 11	80 歳以上	PQ. 2. 1
R7. 9. 16	50 代	PQ. 25. 2
R7. 9. 18	70 代	PQ. 17
R7. 9. 23	80 歳以上	PQ. 8. 1
R7. 9. 24	70 代	PQ. 1. 2
R7. 9. 28	20 代	PQ. 2. 1
R7. 9. 28	80 歳以上	PQ. 2
R7. 9. 20	10 歳未満	PQ. 2

R7. 10. 1	10 歳未満	PQ. 2
R7. 9. 17	40 代	解析不能
R7. 9. 22	80 歳以上	PQ. 2
R7. 9. 30	50 代	PQ. 2. 5
R7. 10. 6	70 代	PQ. 2
R7. 10. 9	40 代	PQ. 2
R7. 10. 2	50 代	NB. 1. 8. 1

図 2. 月別 SARS-CoV-2 ゲノム解析結果（令和 7 年 4 月～10 月検出分）



2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の 8 件について検査を行ったところ、サポウイルスが 3 件検出された。ノロウイルスと感染性胃腸炎の原因と考えられるアデノウイルスは検出されなかった。

3 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

臨床診断名が A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の 1 件について検査を行ったところ、A 群溶血性レンサ球菌が 1 件（T 型別 B3264 型:1 件）分離された。B3264 型は咽頭炎で多くみられる型である。

4 咽頭結膜熱

臨床診断名が咽頭結膜熱の 1 件について検査を行ったところ、咽頭結膜熱の原因と考えられるアデノウイルスは検出されなかった。

5 RS ウイルス感染症

臨床診断名が RS ウイルス感染症の 2 件について検査を行ったところ、RS ウイルス B 型が 2 件検出された。